

日本橋駅(地下鉄堺筋線・千日前線)①

大近松、文楽を育んだ道頓堀五座

近鉄日本橋駅(近鉄難波線) 大阪難波駅(近鉄難波線・阪神なんば線)

なんば駅(地下鉄御堂筋線・四つ橋線・千日前線 南海本線・高野線) JR難波駅(JR大和路線)

「大阪あそ歩マップ集」
その1 No.022

地下鉄日本橋駅

①安井道頓・道ト紀功碑

道頓堀は慶長17年(1612)、安井(成安)道頓、安井道トらが私財を投じて梅津川を拡幅開削したことに始まるといいます。紀功碑は大正4年(1915)に道頓・道トの功績を讃えるために建立されました。



②竹田の芝居跡

寛文2年(1662)、からくり芝居を考案した竹田近江が創建。『摂津名所図会』にオランダ人が竹田の芝居を見物している場面が描写しており、「竹田のからくりを見ないと大坂に来た甲斐がない」といわれたほどの名物でした。

③豊竹座跡

元禄16年(1703)、豊竹若太夫(竹本義太夫の弟子)が旗揚げした人形浄瑠璃の芝居小屋です。登場人物の心理描写を重んじ、腹で語ることを身上とした重厚な芸風の義太夫と、音楽美に重点をおき、華麗で技巧的な若太夫は、対照的な芸風をもって競い合い、「竹豊時代」と呼ばれる浄瑠璃の全盛期を作り上げました。

④朝日座跡

古くは角丸の芝居と呼ばれた劇場です。明治16年(1883)の改築を機に朝日座を名乗り、明治44年(1911)道頓堀で最初に映画上演中心の劇場に転向しました。

⑤角座跡

寛文9年(1669)開座。江戸時代は「角の芝居」と呼ばれました。いまや世界中のオペラ劇場で見られる「回り舞台」が世界で初めて設置されたのが角座で、これは道頓堀の芝居茶屋で生まれた歌舞伎作者・並木正三の発明です。

⑥中座跡

寛文元年(1661)落成、江戸時代には「中の芝居」と呼ばれました。天才喜劇役者・藤山寛美は亡くなる3日前に「中座に行きたい」と妻と夜遅くに出かけたというエピソードは有名です。

⑦竹本座跡

貞享元年(1684)、竹本義太夫が創設。宝永2年(1705)座本を竹田出雲に任せ、近松門左衛門が座付作者、義太夫が専属太夫となつてからは人形浄瑠璃は歌舞伎をしのぐほどの人気を誇りました。『曾根崎心中』『心中天の網島』『仮名手本忠臣蔵』など、数々の名作が竹本座で初演されています。

⑧松竹座

大正12年(1923)、松竹の創業者・白井松次郎の手により、日本初の洋式劇場として誕生しました。大阪の洋画の殿堂として優秀な外国映画を封切りしてきましたが、平成9年(1997)に新築開場してからは歌舞伎公演をはじめ、松竹新喜劇やミュージカル、レビューやコンサートなどを上演しています。大阪松竹少女歌劇(のちのOSK日本歌劇団)の本拠地としても知られています。

地下鉄なんば駅

